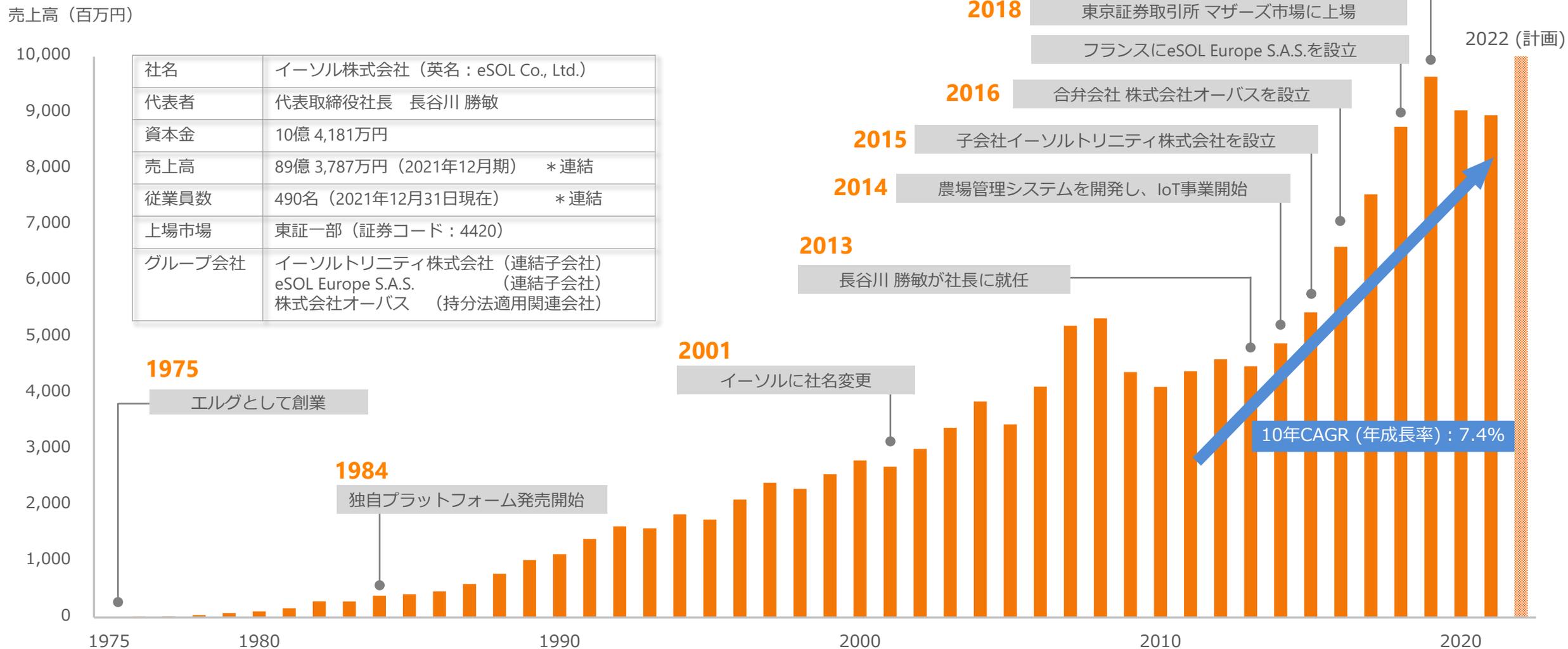




イーソル株式会社 会社プロフィール

2022年2月14日

イーソルの事業 変化の激しいソフトウェア業界で持続的に成長



事業内容

セグメント	サブセグメント	事業内容	売上高 構成比 (%)	
組み込みソフトウェア事業	組み込みソフトウェア製品	- RTOS（リアルタイム・オペレーティング・システム）の開発・販売 - 組み込みソフトウェア開発のためのツールの販売	92.4	22.1
	エンジニアリングサービス	- 組み込みソフトウェアの受託業務としてのエンジニアリングサービス - 組み込みソフトウェア開発にかかわるコンサルテーション - 組み込みソフトウェア開発エンジニアの教育		77.9
センシングソリューション事業	物流関連ビジネス	- 指定伝票発行用車載プリンタ - 常温ハンディターミナル - 耐環境ハンディターミナル、及び販売支援用ソフトウェアの開発・販売	7.6	—
	センサネットワークビジネス	- センサネットワークシステムの提案		

注：売上高および営業利益構成比は、2021年12月期

イーソルの強みは、組み込みソフト事業を構成する収益性の高い「組み込みソフトウェア製品」事業と安定性の高い「エンジニアリングサービス」事業

「組み込みソフトウェア製品」と「エンジニアリングサービス」は相乗効果により成長。中長期的なスケールアップのためには、「組み込みソフトウェア製品」の構成比を高める必要がある。

センシングソリューション事業は、今後、大きな成長が見込めない「物流関連ビジネス」での利益を確保しつつ、新たなセンサネットワークビジネスを開拓していく局面にある

組み込みソフトウェア事業 - イーソルの強み

組み込みソフトウェア事業

- 自動車を代表する身の回りの様々な機器に搭載され、その電子機器を制御するためのソフトウェアをいいます。（パソコン、サーバー、スーパーコンピュータなどのいわゆるコンピュータは除かれる）。
- 自動車の他には、コンシューマ機器、産業ロボット、オフィス機器、医療機器、航空宇宙機器等様々な産業で搭載される電子機器の制御のために使用されます。
- 機器の電子化が進む中、その市場は年々、拡大しています。

いわゆる「コンピュータ」

メール、ワープロ、データ蓄積、データ処理などに使用



組み込みソフトウェア

搭載された電子機器の制御のために使用
身の回りのあらゆるものに搭載されている



さまざまな機器に搭載

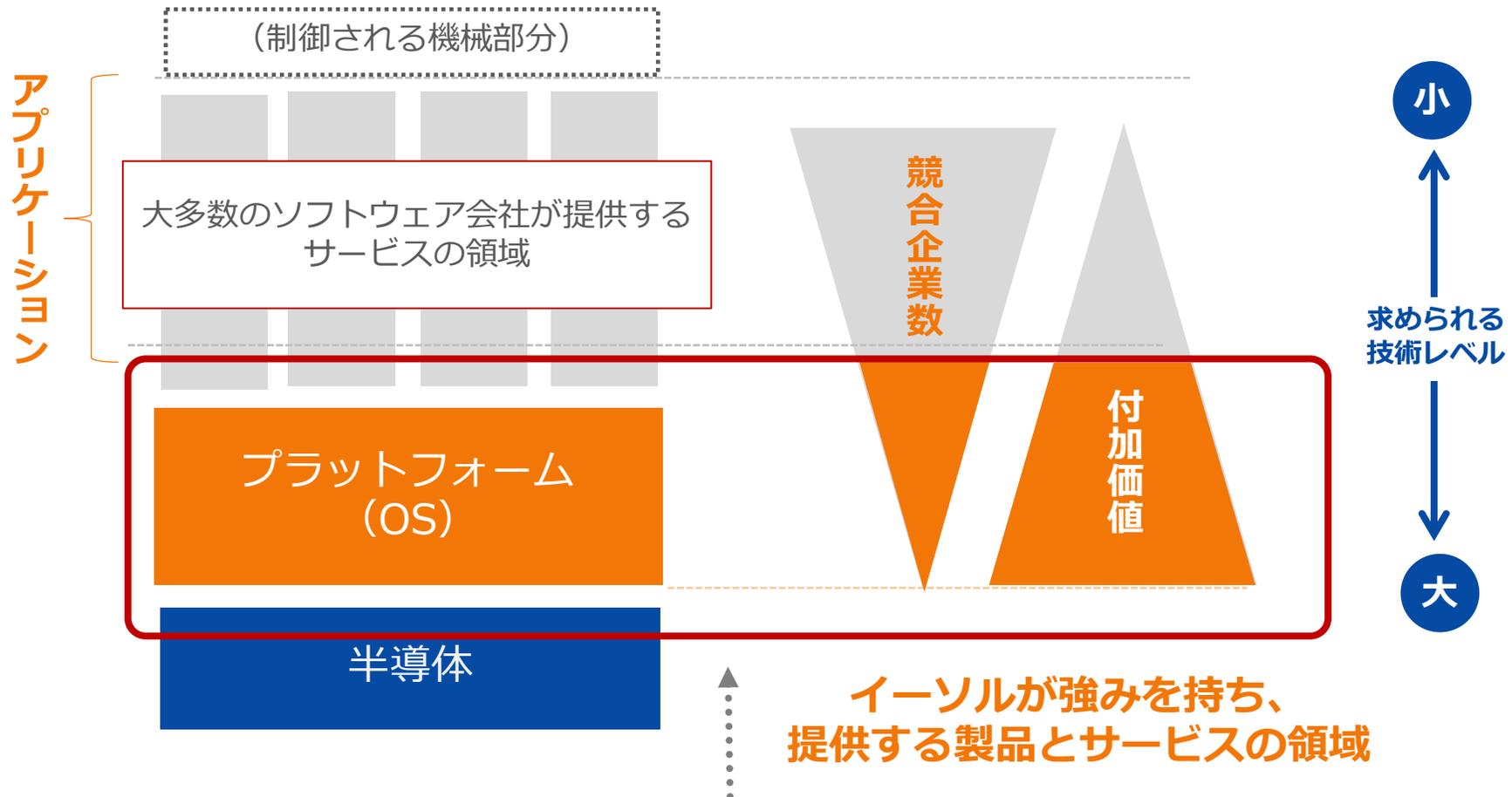
組み込みソフトウェア業界のプラットフォーマー

組み込みソフトウェア製品とエンジニアリングサービスのバランス/シナジー

ストックビジネス

積極的な業界の標準化活動

イーソルの強み - 組み込みソフトウェア業界のプラットフォームメーカー



- 参入障壁が高く、事業としての付加価値が高い
- 独自OSを持つ企業は極めて少ない

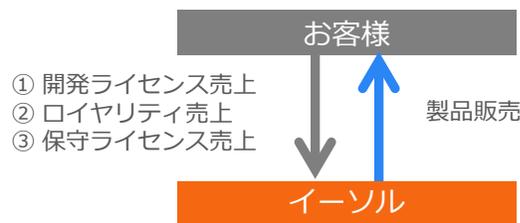
イーソルは、オペレーティングシステム (OS) のプロバイダー

イーソルの強み - 組み込みソフトウェア製品とエンジニアリングサービスのバランス/シナジー

収益性の高い「組み込みソフトウェア製品」と安定性の高い「エンジニアリングサービス」のバランスのとれた収益構造を構築

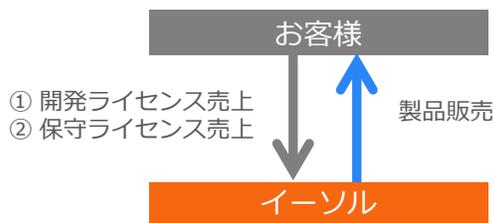
● 組み込みソフトウェア製品

リアルタイムOSの開発・販売



エンジニア数に依存せず高収益

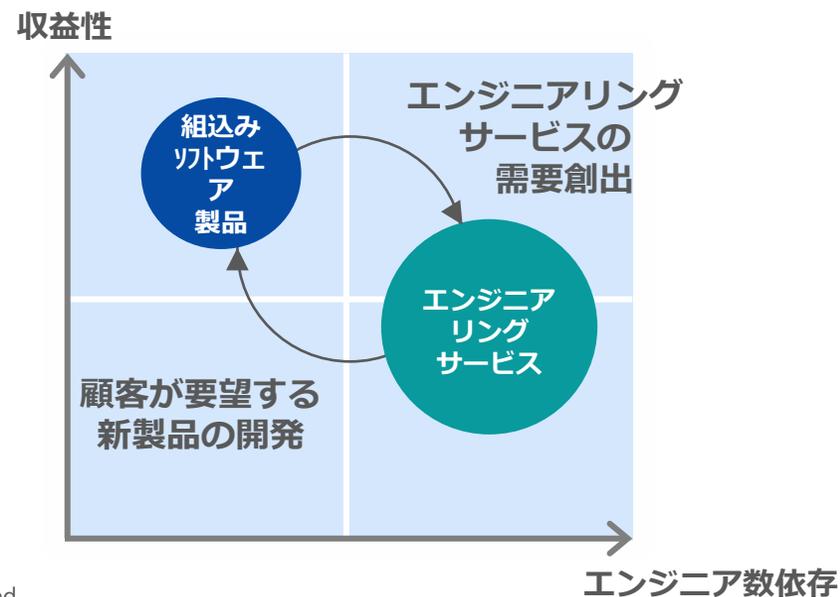
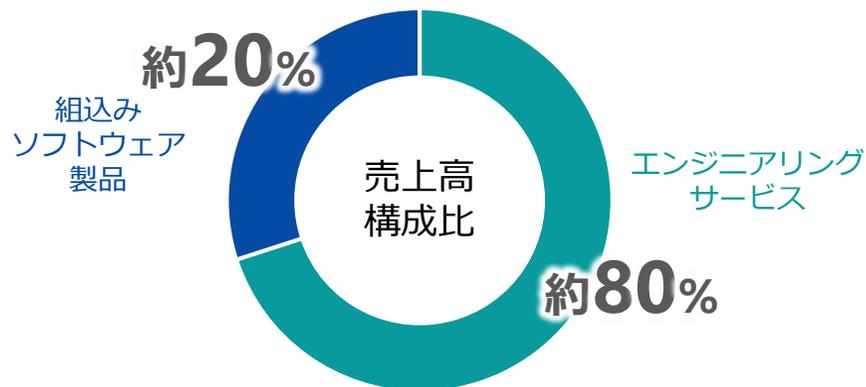
開発支援ツールの開発・販売



● エンジニアリングサービス



当社の最大の収益源



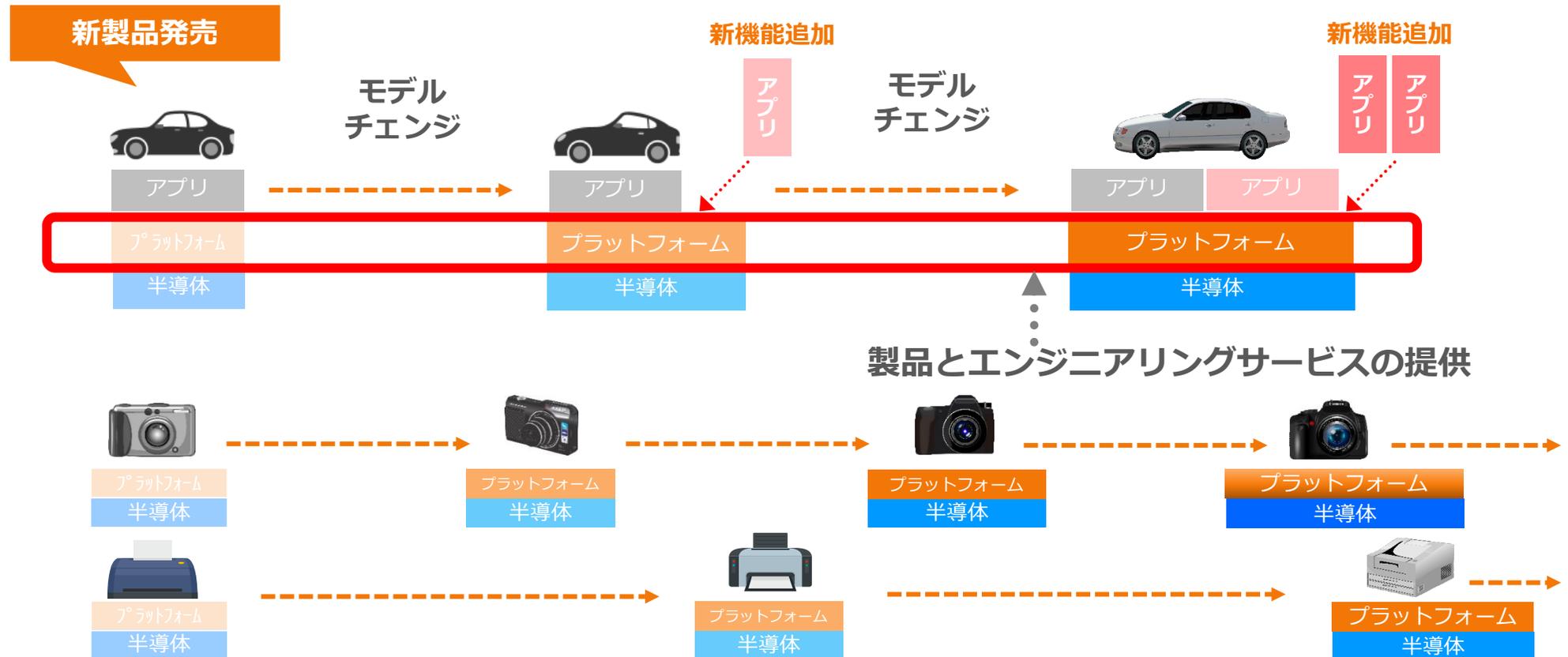
イーソルの強み - ストックビジネス

プラットフォームは継続して買い替え需要が発生

産業を横断する多数の企業との取引により買い替え需要は平準化

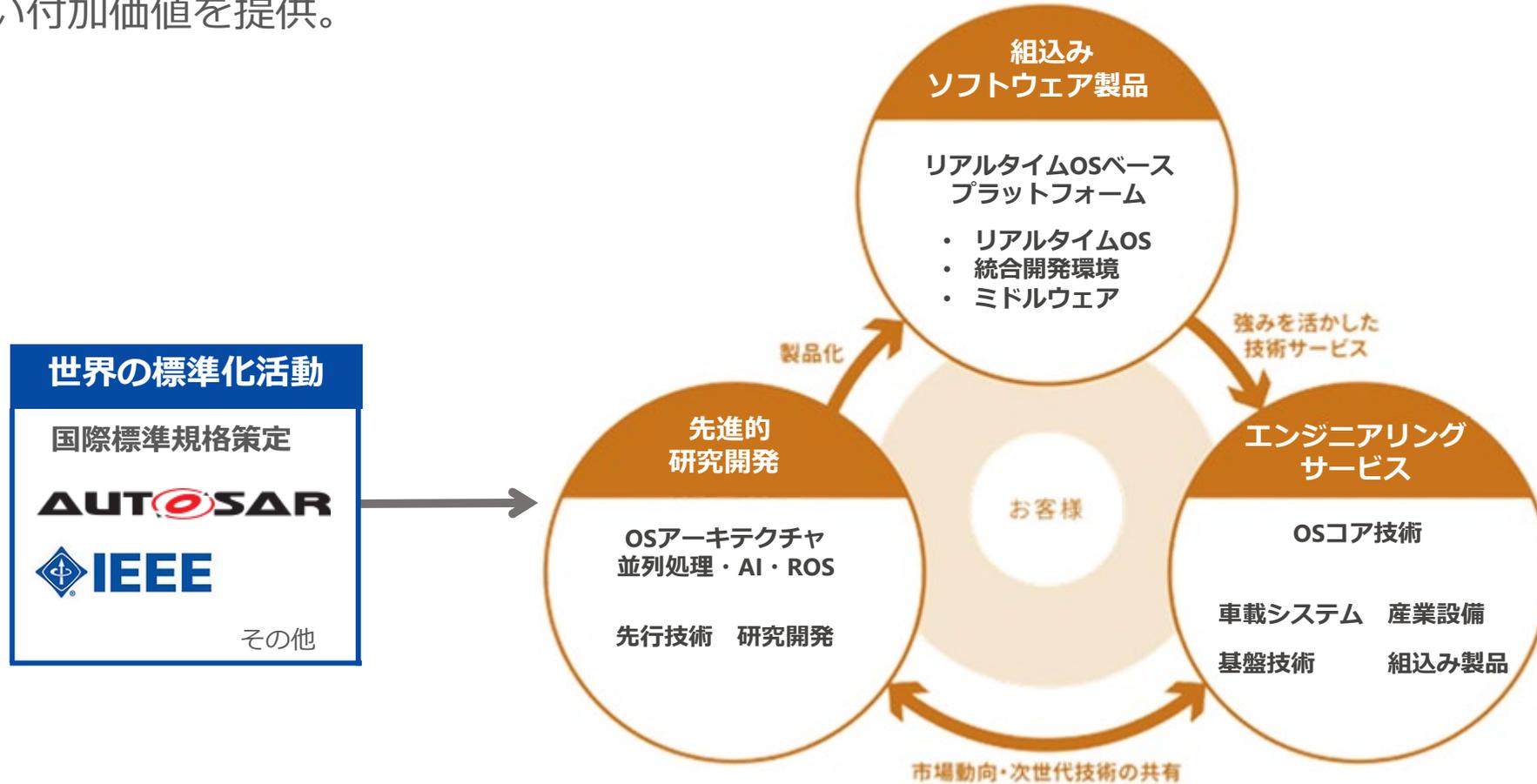
提供するプラットフォームは、継続的な開発投資により常にアップグレード

クライアントは、既存のソフトウェア資産などの再利用が可能となり、資源の有効活用が可能



イーソルの強み - 積極的な業界の標準化活動

標準化活動で得た知見をもとに、研究開発／製品開発／エンジニアリングサービスの効果的な連携によって高い付加価値を提供。



IEEE:1963年に発足したアメリカに本部を置く世界規模の電気工学・電子工学の学会
当社はコンピュータに関する分科会SHIMワーキンググループのチェアを努める。

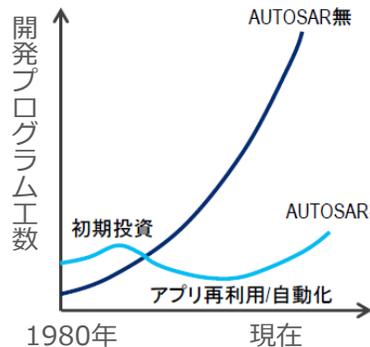
イーソルの強み - 積極的な業界の標準化活動 (AUTOSAR)

2016年より自動車業界のグローバル開発パートナーシップ「AUTOSAR」のプレミアムパートナーとして活動

AUTOSARとは <https://www.autosar.org/>

- 2003年7月に発足した**自動車業界のグローバル開発パートナーシップ**
- 自動車メーカー、部品メーカーなど200社を超える会員企業・団体に構成
- 車載ソフトウェアの基本的な仕様を標準化することで、ソフトウェア開発の効率化やセキュリティ対策を強化することが目的
- 欧州の量産車にすでに採用されており、日本を含むその他の地域にも採用が広がっている

AUTOSARによる開発費抑制のイメージ



AUTOSARにより
開発コストは
約**30%改善**
することが見込まれている。

※出典：Citi Research

AUTOSAR

AUTOSARの主要ヒエラルキー

コア・パートナー	トヨタ、VW、GM、BOSCHなど、世界主要自動車メーカー、一次サプライヤーが参加
ストラテジック・パートナー	デンソーが参加
プレミアム・パートナー	 日本からは、ホンダ、三菱電機、NEC、日産自動車、パナソニックなどが参加
アソシエイト・パートナー	日本からは、富士通、日立、IHI、いすゞ自動車、マツダ、三菱自動車、SUBARU、スズキなど多数が参加

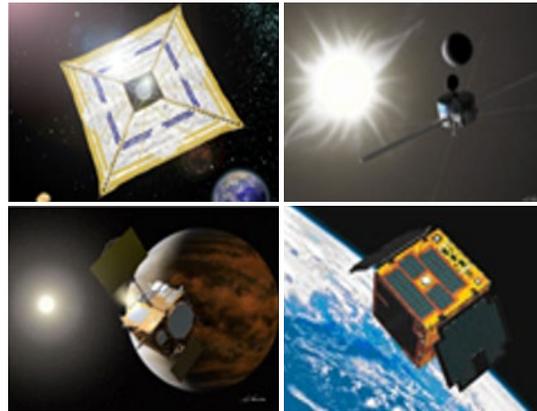
組み込みソフトウェア事業 - 幅広い業界で活用

産業横断的に採用され、機器の電子化が進む中、市場規模と重要性は年々増大

● 自動車制御・車載機器



● 航空宇宙



● コンシューマ機器



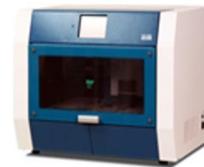
● 工業用機器



● 音響機器



● 理化学機器



● 研究・学術用途その他多数



センシングソリューション事業

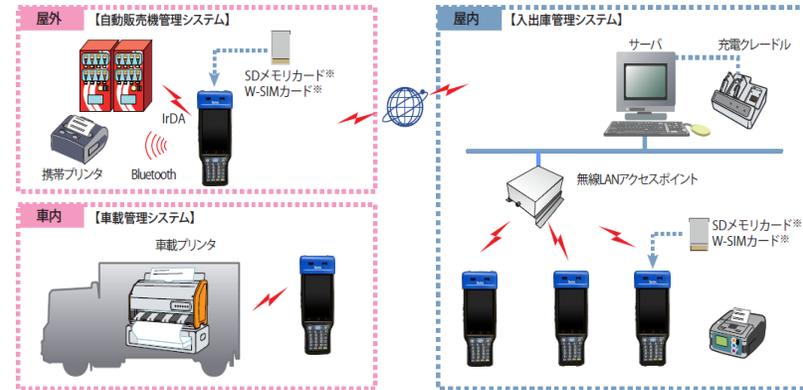
耐環境技術を用いた物流・流通市場向けソリューションや防災・減災インフラを提供しています。



PS-1720耐環境ハンディターミナル

車載プリンタ PS-9010

納品現場とオフィス内基幹システムの連携



ソーラーキュービクル

キューブ型ソーラー蓄電装置

使用場所

- ・自治体の災害避難所
- ・工事現場の非常用電源

使用場所

- ・学校、病院、工場
- ・登山ルート、農地、農場
- ・河川・砂防ダムなど

製品の特長

- 電気が来ていない場所でも機器に電源供給可能正確な現状把握が瞬時にできる。
- 太陽光で発電する為、ガソリンなどの燃料が不要
- 非常時に備え、備蓄品を保管できる構造
- 非常用電源BOXとしてACコンセントを準備
- 非常時のSOS送信（オプション、対応予定）

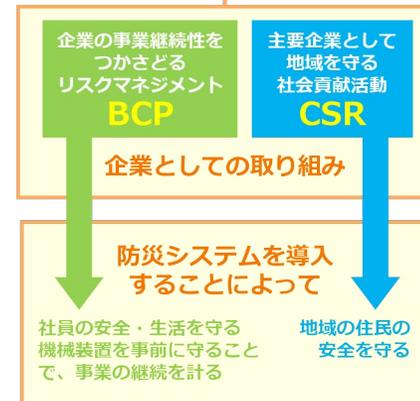
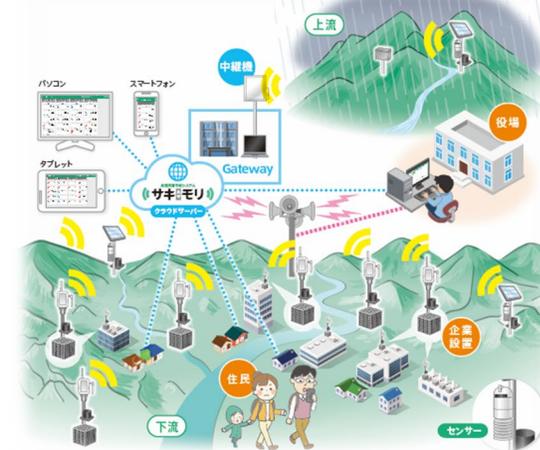
設置・工事

- 設置が簡単！ポンと置くだけで使用可能
- 移動が簡単！期間限定での設置ができる
- 特殊な工事は不要

ソーラーキュービクル装置のAGRInkセンサー使用例



「サキモリ」



持続可能な社会の実現のために - 経営理念「eSOL Spirit」

当社グループは、経営理念としての「eSOL Spirit」の実現に向けて、持続可能な社会への貢献を通じて、当社の持続的な成長を目指します。

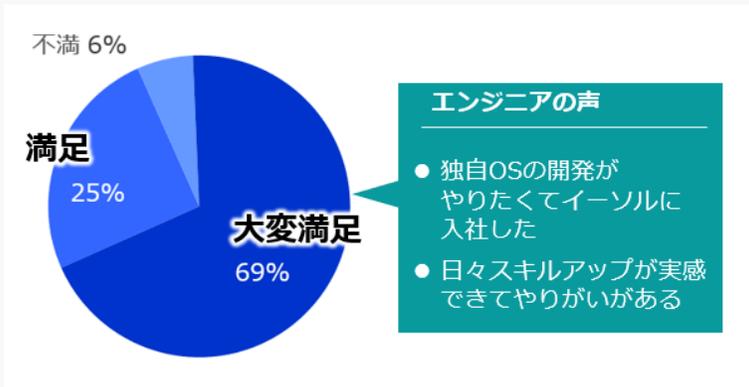


Environment (環境)	2005年に環境方針と指針を定め、環境委員会が「イーソルの環境経営」を推進しております。事業面においては、当社が成長ドライバーと位置づけ、今後ますます電子化が進む自動車市場において、メーカーが目指す脱炭素問題をソフトウェアの受託開発面からサポートしております。また、雨量や河川の水位をセンサーで検知し、速やかにアラートする土砂災害洪水氾濫災害予防システム、及び過酷な自然環境でも簡単かつ長期にわたって設置可能なソーラー発電蓄電装置等をパッケージ展開することにより、自然災害等への危機管理をサポートしております。
Social (社会)	経営戦略として、年齢や性別を問わず、多種多様な全ての社員が、いきいきと・元気で・モチベーション高く活躍し続けられる社内風土・職場環境の実現に取り組んでおり、その一環として、ワーク・ライフ・バランスを推進しています。 https://www.esol.co.jp/company/wlb.html
Governance (企業統治)	取締役会は、3分の1が社外取締役で構成されており、経営における透明性の向上と経営監視機能の強化を図っております。また、2013年に法令、内部規定、社会規範の遵守及び倫理の確立により、業務活動に規律を与え、公明正大で透明性の高い経営を実現のために、「イーソル行動規範」を策定し、コンプライアンスの推進を図っております。

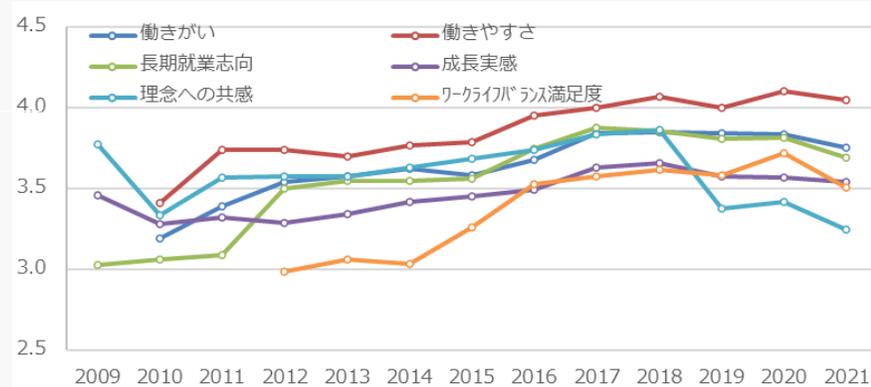
Social (社会)

従業員満足度がイーソルの強み - 業界に先駆けて2012年から働き方改革を実施し、エンジニアのモチベーションが向上

イーソルは働きがいのある会社か？



(2021年7月調査)



売上高と働き方改革の成果



イーソルのビジョン – 経営方針／事業戦略

- イーソルは取引先様、ビジネスパートナーの皆様、株主の皆様と共に歩み、応援してもらえる企業を目指します。
- 組み込みソフトウェアの分野で、独自のソフトウェア製品の開発と多様なニーズに対応するエンジニアリングサービスまでをワンストップで提供できる世界的にも希少な企業として、今後も事業を拡大してまいります。
- 上場企業として、事業を通して、取引先、従業員、株主、全てのステークホルダーの価値向上を目指します。
- 株主の皆様には、1株あたりの利益の最大化を図り、企業価値向上を目指します。

本資料の取扱いについて

本資料には、将来の見通しに関する内容が含まれておりますが、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成されたものであり、リスクや不確実性などを含むため、将来の経営成績などの結果を保証するものではありません。

したがって、実際の結果は、環境の変化などにより、本資料に記載された将来の見通しと大きく異なる可能性があります。

上記のリスクや不確実性には、国内外の経済状況や当社グループの関連する業界動向などの要因が含まれますが、これらに限られるものではありません。

今後、新しい情報・事象の発生などがあつた場合においても、当社グループは、本資料に含まれる将来に関するいかなる情報について、更新・改訂などを行う義務を負うものではありません。

また、本資料に含まれる当社グループ以外に関する情報は、公開情報などから引用したものであり、当社グループは当該情報の正確性、適切性などを保証するものではありません。

お問い合わせ先

イーソル株式会社
社長室 IR担当

e-mail : esol-ir@esol.co.jp

当社WEB : <https://www.esol.co.jp/>